

★高円寺図書館は、今年開館50周年です！★

高円寺図書館

2017年10月号



昭和40年の青梅街道（新高円寺付近）



杉並区立高円寺図書館

〒166-0003

東京都杉並区高円寺南 2-36-25

Tel.03-3316-2421

新しく入った本



世界で話されている言葉は7千もあるらしい。その中でもごく限られた地域の少数の人にしか使われていない言葉を選んでイラストを添えた本にした、とても珍しくてカワイイ少数言語の単語帳です。「なくなりそうな世界のことは」
吉岡 乾 著 / 西 淑 イラスト 創元社

ステーションリーディレクターの筆者が実際に使ってみて太鼓判を押す文房具。暮らしを15のシーンで分け、それぞれのシーンを豊かにするモノを紹介しています。

「暮らしの文房具」土橋 正 著 玄光社



10/28(土) 葺舎による人形劇午後2時～

《申込不要》直接会場にお越しください。

開館50周年記念事業

- ① 11/3(金・祝) 「台所おさん落語独演会」
- ② 11/5(日) 講演会「高円寺時代の吉川英治」
①②とも午後2時開演、定員30名(申込順)
申込開始 10/10 より(電話またはカウンターにて)
- ③ 11/12・19(日) DVD 上映会「子どもに本を-石井桃子の世界」午後2時開演、申込順(定員30名)
申込開始 10/15 より(電話またはカウンターにて)
- ④ 11/23(木・祝)～26(日) 午前9時～午後5時
「織茂恭子絵本原画展」

※期間中ワークショップを予定しています。(詳細は11月号)

『物語の中の高円寺』

高円寺という街は都心から近く、閑静な住宅街もあれば、活気あふれる商店街もある。暮らしやすく、親しみあふれる街。そんなイメージを持つ方も多いのではないのでしょうか？ そんな高円寺が登場する物語はたくさんあります。

中でもまず頭に浮かぶのはこの本！ その名もずばり「高円寺純情商店街」作者のねじめ正一さんがこの街のご出身なのはいまさら言うまでもありません。舞台は昭和30年代。高円寺駅北口の「純情商店街」感受性豊かな少年の目に映る様々な人間模様が描かれています。

(本の最初に載っている商店街地図を眺めながら今の純情商店街を歩くのも楽しいかも?!)

ちなみに舞台となったのは「高円寺銀座商店会」なのですが本作が直木賞を受賞したのを機に「高円寺純情商店街」を愛称とし、今ではそれがすっかり定着しているようです。

そして、今年 出版されたのが平成版純情商店街ともいえる「むーさんの自転車」

今回の舞台は長野と高円寺。

「高円寺純情商店街」のイメージを引き継いだ人情物語をぜひお楽しみください。



「高円寺純情商店街」
ねじめ正一 著
新潮社



「むーさんの自転車」
ねじめ正一 著
中央公論新社

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	→	杉並区立	図書館	(全館)	臨時休館	
8	9	10	11	12	13	14
←			赤ちゃん タイム お話し会			
15	16	17	18	19	20	21
			お話し会	休館日		
22	23	24	25	26	27	28
			お話し会			
29	30	31				



11月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			お話し会			
5	6	7	8	9	10	11
	休館日		赤ちゃん タイム お話し会			
12	13	14	15	20	17	18
			お話し会	休館日		
19	20	21	22	23	24	25
			お話し会			
26	27	28	29	30		
			お話し会			

《開館・貸出時間》
月～土
午前9時～午後8時

日・祝
午前9時～午後5時

《休館日》
第一月曜
第三木曜

※お話し会以外の行事は中面をご覧ください。